



森の保育園便り 9月号

発行年月日令和元年 8 月 30 日

園長：長野仁未

涼しい季節が待ち遠しい今日この頃、子どもたちは運動会の練習を少しずつ始めているようです。今年度より、暑さ指数が 31 以上は散歩に行けないというルールになりました。去年に比べ、室内で過ごすことも多かったですが、室内でも楽しく過ごしていたようでした。もう少し、涼しくなってくれば、またお散歩に行けるようになるのが楽しみです。9 月は稲刈り体験があります。自由参加行事となりますが、皆さんにとって貴重な体験、楽しいひと時になりますようお祈りしております。

【9 月の予定表】

日	曜日	行事
1	日	保育士就職フェア
2	月	シェイクアウト訓練
3	火	
4	水	お誕生日会
5	木	防災訓練
6	金	お歌のお稽古
7	土	
8	日	健康セミナー
9	月	
10	火	
11	水	
12	木	
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	敬老の日
17	火	
18	水	こもれびお花教室
19	木	
20	金	
21	土	
22	日	稲刈り体験
23	月	秋分の日
24	火	
25	水	足育訪問
26	木	足育訪問 茶道教室
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	

【予定について】

急な変更があることを予めご了承ください。太字は児童対象園内行事、下線字は園行事、 は保護者対象行事、緑字は自由参加行事

【保護者会・運営委員会日時変更について】

・令和元年 10 月 19 日(土)
15 時～16 時保護者会
16 時～17 時半運営委員会
ご案内はコードモンアンケートにて配信いたします。
場所: 森の保育園

【秋の健康診断について】

・令和元年 10 月木曜日
(日程は決まり次第ご案内します。)
どうどうクリニック 小柳英樹医師
により秋の健康診断がございます。
日頃、健康上相談されたい事がありましたら、
各担任までお知らせ下さい。

【0 歳児定員について】

・来年度 0 歳児定員は 6 名と変更となりました。

【運動会について】

・令和元年 10 月 13 日(日)9 時～11 時半
大森第十中学校アリーナにて運動会を実施
いたします。詳しくは案内をご参照ください。

【プールについて】

・例年通り 8 月いっぱいにてプールを終了いたします。
9 月以降も暑い日は水遊びや泥んこ遊びをしていき
たいと思います。お着替えやタオルの準備をお願い
いたします。

【足育の日について】

・足育の訪問日 9 月 25 日(0・1・2 歳児)
26 日(3・4・5 歳児)になります

【稲刈り体験について】

・9 月 22 日(日)
詳細は参加者に別途ご案内しております。
案内がまだ手元がない方は仁未までお知らせ下さい。

【クラス代表会議について】

・10 月 4 日(金)18 時～
本社にてクラス代表会議を行います。
出欠はコードモンアンケートにて伺います。
各クラスご要望等ありましたら、クラス代表の方まで
お知らせください。

【防犯カメラ取付けについて】

・今年度、保育園内に防犯カメラを取付いたします。
安全管理の為、取付いたします。
工事日が決定次第ご連絡いたします。

【ご利用調査アンケートについて】・森の保育園では毎月保護者様のご利用調査アンケートを行っております。アンケート用紙はコードモン資料室にございます。ご記入後玄関にありますアンケートBOXにご投函下さい。無記名投函となりますので、返答が必要なご相談は運営委員会の議題に載せて良いかの可否をご記載下さい。または、仁未までお声かけください。

保育園報告コーナー



～英会話教室について～

久しぶりに英会話教室が行われました。講師の方が遠方にお引越されたため、久しぶりのお教室になりました。子どもたちは、ティモシー先生が大好きで、楽しくフラッシュカードや英語の絵本を聞いていました。



～交通安全教室について～

8月8日交通安全教室がありました。こもれびクラスの子どもたちは交通安全の映画を見て、室内で信号を渡る練習をしました。最後に婦人警官さんからお話が合り勉強になった1日でした。



～午睡前の読み聞かせの様子～

8月初旬より、午睡前の読み聞かせを行っております。職員が子どもたちを抱っこして読み聞かせを行っています。子どもたちはいろんな本を読んでもらい、職員も子どもも癒される時間になっているようです。



～子育てサロンのこと～

8月3日(土)に子育てサロンがありました。8月の子育てサロンには、田植え・稲刈り体験の網本さんが苗の話を子育ての話に合わせお話いただきました。網本さんのお米で作った米粉ケーキをいただきながら、楽しいひと時となりました。次回は10月にあります。



DQ(良識指数)について

先日、東京三育小学校校長先生の講演会を拝聴する機会がありました。

現在、学校に行っていない小・中・高生は12万人いるといわれているようです。少子高齢化といわれる中で、子どもたちの未来は明るいとは、言えないとおっしゃる方もいらっしゃいます。働き手は減っていくが、以前と同様の成果を求められる社会で生きていくにあたって、レジリエンス(へこたれない力)が必要な世の中になってきました。

ちょうど去年の9月の園だよりではEQ(ココロの知能指数)教育について記載していましたが、22世紀にはDQ(良識指数)教育が必要になってくるようになると教育界では言われているようです。社会が、品格や良識を求めてくるようになってくると言われています。

講演会の中では、レジリエンスの強めるには、子どもの時から自己受容と他者承認による自尊感情(心のインナーマッスル)と、小さな成功体験を積み重ねることによる自己肯定感をはぐくむ必要があるとお話がありました。自己肯定感、自分よりも上の人が見れると一気に崩れるので、特に自尊感情をはぐくむことが大切とのことでした。ありのままの子どもたちを承認して、心のインナーマッスルもはぐくんでいきたいと思えます。

